

創刊110周年記念

# 誇れるふるさと

## 24地区リレー

〈vol.4〉

### 〈見初④ 散策マップ〉

国道190号の松山通りや市道東海岸通り線が縦断し、車でアクセスしやすい見初地区。宇部の中心部として栄えた、古き良き時代の面影を残す店舗や通りが残っている。地区の中心にある見初小を発着点に、約3キロのコースを1時間ほどかけて散策した。



## 炭鉱のまち、面影残す店舗や通り



### 老舗菓子店で買い物も

見初小(①)の玄関横に見える彫刻は、今年3月に移設された第28回UBEビエンナーレの受賞作「Plantronica(プラントロニカ)」。目の前の国道には、1960年ごろに登下校の安全のため小学校PTAの

要望で設置した市内で最初の歩道橋が架かっている。フェニックス道路が一望できる歩道橋を渡り、ふれあいセンターがある反対車線へ。山口銀行を左折すると、地域の夏祭りなどで使われる昭和町街区公園(②)。「ハトポッポ公園」とも呼ばれる、広い敷地内にはかつて子ども相撲大会が行われていた土俵跡も残っている。圓満寺(③)を左手に、ケヤキの街路樹の通りを抜けて海岸通りを左折。少し路地に入った所にある58年の創業のレトロな銭湯「友恵湯」(④)は、小学生の通学合宿にも使われ、なじみの常連客に親しまれている。

海岸通りに戻り道を進むと、工場群が奥へと続くセントラル硝子宇部工場(⑤)の入り口が右手に見える。歩道沿いは桜が咲き誇つてきれいな。智照院大師堂(⑥)は、道沿いの民家写真)は、道沿いの民家寄る。虎月堂は創業69年の蜜カス本舗(⑨)に立ち寄る。虎月堂は創業101年。蜜カスは創業101年。ケーキ、カステラなどを長年提供し続けている地区民自慢の味を、散歩の土産にするのもいい。

かつてセントラル硝子に石灰石を輸送する専用の貨物列車が走っていた、引き込み線(⑦)の廃線跡が見られる辺りから路地に入り、見初が誇る二つの老舗菓子店、虎月堂(⑧)と小川蜜カス本舗(⑨)に立ち寄る。虎月堂は創業69年。蜜カスは創業101年。ケーキ、カステラなどを長年提供し続けている地区民自慢の味を、散歩の土産にするのもいい。

車で通り過ぎることが多い松山通りだが、歩いてみると他にも枝道がたくさん。普段は足を踏み入れない路地に入ってみると新しい発見もありそう。

次回は東岐波地区。26日スタート。